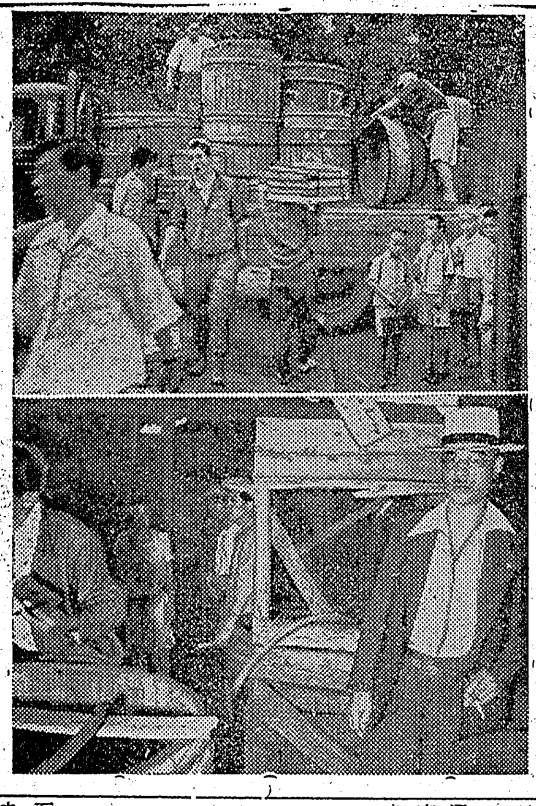
日刊 いわき民報
発行所 平市田町 電176 381 1222 いわき民報社
印刷兼発行人 田原 登

針はオルガンミシンはツガミ
月賦現金販売
鈴木ミシン商會
平市白銀町電一〇九八

十四カ所を急襲
十名検挙、十三石など押収
今曉 内郷の密造狩り

炭鉱をもつ内郷町は密造酒の盛んなところであるが平税務署では一カ月前から犬がいりなヤミ酒造を内偵この程そのスケジュールが出来四日払暁六時を期し、平税務署員三十六名、宮城、福島営内の各税務署から四十四名、仙台国税局大津監督課長ら局員七名に平地区警察部班廿一名、内郷町署廿名の合計百廿八名という戦後始めての組織的な応援を求め、地検平支部高橋上席検事、阿部事務官ら税務署の曽根調査課長が総指揮に当り十四カ所の目星しいところを四日払暁各班一斉に急襲家宅捜査令状を示し、抜打ち戦法でシラミつぶしの検挙をおこない、酒造法違反の被疑者内郷町高坂字大平二光月亭事金城慶和(三七)ら次の十名を内郷町に検挙(いちゆう)一斗八升一合潤酒一石六斗二升、モロミ九石三斗四升四合、コウジ二石二斗四升酒母一斗二升と十三石五斗に及ぶ密造酒、蒸溜器六口、米六斗、こうじ板百十二枚、その他容器類約八十点を押収した、光月亭では密造した酒を客に提供し一升三円位で販売していたもの、家宅捜査の結果モロミ六石、コウジ二石二斗米三石九斗その他蒸溜器、容器など多数押収されたが私設上場を所有し、床下は倉庫になっているという大規模なもので潤酒(もうけ)たこの料亭は〝御殿〟と呼ばれていた

被疑者次の通り▼内郷町高坂金城慶和▼同町宮字峰根高橋金平▼〃宮ノ内中沢セン▼〃宮字金坂倉田愛子▼同宮字滝草野ツメ▼同宮字宮代山口二郎▼〃綴町ノ内荒木キヨ▼綴町ノ内中野目久次▼同高橋寅次郎


押収した密造酒と指揮する高橋検事

きよう全國一齊に手入れ
岡田兄弟宅を急襲
赤い機關紙〝愛國者〟を押収

植田町署では地検平支部の指令で四日午前六時を期し植田町舘畑字舘前、日共石城地区臨時指導部委員長岡田巌(三一)＝主流派＝同人の実弟同町根子屋無職岡田昇(三)両名宅を急襲、日共機関紙アカハタ後継紙『愛國者』六部を押収した、同手入れは最高検の指令で全国一斉に行われたものである

植田で
家屋を種に
六萬圓詐欺

下小川村下小川字前原三三一農業梶夏休み学習連合展覧会に続き協議した結果五、六の両日公民館ホールに各校優秀作品六百五十点を展示することに決定、自由に参観させる

學習連合展
五、六日湯本

湯本町内補導会は三日午後二時から公民館会議室に開き町内小中学校の代表者が集まり次のテーマに就き研究討議する

▼新教育はいかに批判されいかに建設されなければならないか▼民主教育を築くために教師と子供の生活はいかに守らなければならないか▼社会教育の上に横たわる諸問題の打開策はいかにすべきか等

小學校長會
七日開く

石城郡平市小学校長会は七日午前九時から平一小に開き道徳教育に就き研究協議する

あす講和開會式を放送
午前十一時廿五分から送電

明五日（水曜日）は午前八時から午後六時まで停電することになっていたが、特に国民の関心的である講和会議開会式実況放送が午前十一時半から午後一時までラジオで放送されるので電力会社平営業所では同日の午前十一時二十五分から同午後一時五分まで平管内全地域へ電気を送ることになった

サンマが網へ
南下中、半月早い

本県指導船共盛丸（一二八t）は約半月のカツオ漁場の観測を終えて四日朝小名浜へ帰港したが、去月十三日北海道エリモ崎東四百マイルの沖合にある東経百五十一度四十分、北緯四十二度四十八分で稚漁網を良いているうち、さ二十五㌢二十三匁のサンマが入ったと小名浜水産試験場へ報告してきた、渡辺船長の話によると水温は二十一度八分でこの附近一帯は早くもサンマ大群が南下中で例年と比べ約半月程早いという管野場長談＝丁度先月初めは寒流の勢力が強かったのでサンマの南下も早めになっていたと思われるが下旬頃び勢力を増して来ているのでその後の消息は俄らない、しかし今年のサンマは色々の資料から判断すると有望である事だけは確実で二、三日中に共盛丸をサンマ漁場調査に急派する予定だ

物品販賣者が九割
苦情相談所依然賑う

石城地方事務所税務課では去る八月二十五日から課内に今年度第一期県税（事業税、特別所得税）苦情相談所を開設、五名の係員が納税者の相談に応じているが連日平均七十名位が押しかけて係員相手にひざ詰の談判を演じている、頭から喰つてかゝる猪追型から微頭徹尾頭の下げ通しの泣き落し型など十八十色で、中流以下の物品販売関係が来所者の九割を占め工場飲食店関係は微々たるもの、同所では苦情聴取の上再調査して税額を決定することになっているが、同相談所では二十五日まで相談に応ずる

刀剣類を所持
小名浜町署で押収

小名浜町米町二守衛大野惣吉(三)は自宅にステッキの仕込杖刃渡り三十七㌢、木刀の仕込杖刃渡り三十六㌢、あいくち刃渡り十八㌢、短刀十五㌢を不法所持していたことが判り三日小名浜町署へ捕まった

女子事務員募集

◇資格＝新制高校卒或は旧制中学校卒にて算盤の堪能なるもの◇履歴書持参本人来所のこと
平市紺屋町十八 福島無尽平支店

上町A優勝
湯本野球大會

青年部今日決戦

湯本町スポーツ連盟主催公民館体育部常磐炭鉱行事部後援第二回町長杯争奪町内対抗野球大会は二日午前九時から湯本小グランドに挙行少年の部十八チーム、青年の部十七チームが参加白熱戦を展開したが、少年の部上町Aチームが栄田チームを四対二で撃破して凱歌青年の部は東区チームを二対〇で破つた向田チーム、上町Bチームを七対一で一けりした下浅貝チームが四日午後一時から決戦を行うことになり午後五時散会した

湯本の秋期運動會日割

湯本町内小中学校連動会は次の日程で行われる
▼湯本小二十七日▼常磐小十月七日（雨天の際は九日）▼湯本中十六日▼常磐中三十日

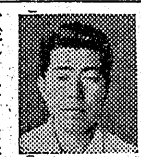
津久井氏榮轉

常磐銀行平支店長代理津久井隆二郎氏は今回水戸本店庶務部長代理に栄転した、後任は小名浜支店長高野英太郎氏と決定

診療所醫師會議

八日本社ホール

積立金卅萬圓を横領
平機關區員會川を逮捕


平市署では三日午後二時ごろ平機関区保健係員会川美一(二九)＝平市中神谷字北出口＝を共済組合積立貯金などの業務上横領の容疑で逮捕した、取調べによると二十四年から現在までの間に同機関区員の積み立て貯金など約四十五万円を横領した容疑であるが、そのうち十五万円は知人から借用して返済したが残額三十万円の返済に窮して一カ月位前から欠勤めを休んでいた、なお余罪あるらしく引続き身柄を勾留取調べ中

平機関区保坂区長談＝
監督不十分で何んとも申し訳ない、会川は十二年間勤めているためなるべく内部で解決してやりたいと思つた、金額は積立金二十五万円と商人の取引きで五万円の二十九万円と思うが巧妙に帳簿を記入していたのでわからなかつた、奥様は農家で裕福なので服装もよかつたが色町などに出入していたと聞いているが遊興費に困つてこんなことを

昨日の地震

三日午後四時二十五分ごろ石城地方にかなり急激な地震があつた、

四年間に四十万圓貯蓄
一採炭夫郷里に錦を飾る

内郷町常磐炭鉱住吉採炭夫赤間善四郎(三)さんは四年前山形県西置賜郡平間村平山の奥家を飛び出し採炭夫として働いて来たが、その間旧暦も休まずびた二文無駄遣いもせずため四十万円を投じトラックを買受け錦を飾つてのほど故郷に帰つた

赤間さんは平間村長の息子で一念岩も通す意志の強さに同僚達も感服しておりこの生きた教訓が遊び暮す青年達の度肝を抜いている

天気予報
四日
【今晩】北の風曇の中雲多く夜更けてよい天気
【明日】北のち南の風朝晩曇りがち日中はよい天気海上はごく二三日穏か

作業休電日のお知らせ

今週より毎週二回左記の様に作業休電を実施いたしますので御了承被下度御知らせいたします。

記

一、休電日　毎週水曜日　金曜日（今週は九月五日　七日）
二、休電時間　午前八時より午後六時まで
昭和二十六年九月三日

御需用家各位　東北電力株式会社平営業所

至急譲りたし

一、建坪二十二坪土瓦ぶき　六畳二間、四畳半一間　水道電燈の取付あり　玄関より廻り廊下内便所
一、建坪十八坪の住宅兼物置　好間村中好間所在　高台で別荘乃至住宅として最適、平より徒歩三十分、自動車にて十分

平市仲町　電七二九番　大和田

令秋の新作品!! 五大呉服屋の協力による
京呉服展示即賣會
振袖 留袖 御召 錦紗小紋
名古屋袋帯などあらゆる高級品
於階上
九月七日より五日間
三井呉服店
平市三丁目 電話二八四・二四八番

WHEN I LEFT MY HAPPY HOME
GRILL SANKYU SAVED THE DAY
OH! "SANKYU"!!!

御婚禮家具
調度品 陳列中!
和洋タンス 鏡台 針箱 茶ダンス テーブル 其ノ他
家具の御用命は…
自家製造元の家具専門店
平市新川町 電464
伊東家具店
製作工場 大町 伊東工業KK

すし とんかつ ビフテキ・錦酒 メンチボール カレーかつ丼
仲田町 電二九二 帰家庭

募集 和洋家具製造工員 数名 市内居住者又ハ通勤可能者

本縣は調査が不充分

（上）後藤教授 考古學講演要旨

綿町の古墳発掘品は日本文化史上の一頁を飾るに足るものがあると称されている折柄、考古学の権威者明大教授後藤守一先生が来県し去る三十一日綿の古墳と其発掘品を調査研究後同日午後一時より綿中学校で講演会を開いた、講演要旨左の通り

日本の国は一万年前の頃は島ではなかった、亜細亜大陸の一部となって今の日本海だけが海であった北海道は樺太とクツついてシベリヤに続き朝鮮と日本とがつながっていた事は地理学から言っても理解出来る、然らば福島、宮城、岩手、青森等の東北地方はどうかと言えば田舎に属し都に近かつた時代は島に過ぎない、昔の北海道、樺太がシベリヤに続いたころシベリヤは一年中吹雪に晒され夏でも人は住んでいなかつたらしいが、一万年前は気候もよく、いろくな人間も相当多く住んで開墾生活もしていた、それが北部からドンドン本洲へ入つて来た事が考古学にも現れている、それは繩紋式文化の土器と石器、及び田戸式土器発掘品のソ聯を経て独逸へ、独逸では日本から来たものと考えているし日本では他から頂戴したものと考えられている、シベリヤの田戸式も北海道にも東北地方にも古いものは発見されていない、私は青森の下北半島で二週間調査したが仲々解らないまだ〳〵調査の余地があると思つた、元来福島辺りは調査が不充分で青森、宮城辺りは仲々熱心だ、熱心に調査さえすれば必ずや古い田戸式が発見されると思う、それから日本人はシベリヤの北部から入つて来た事になるが、私は今の処断言出来ない、シベリヤへ行つて調査したいのだが今のソ連では何うにもならぬし又そうした暇もないから北海道と東北地方のものを調査して疑心を晴らして頂きたいと思っている

明大後藤先生

競輪を買いたい

強口議員が爆弾質問

3日の市會

定例市会三日の午後は一時四十分再開、午前中に引続き活発な質疑応答が行われたが、各部常任委員会附託と決まり午後五時半散会した、質疑応答の大要次の通り

野崎議員　検察庁に水道用地を貸付けると将来八幡小路の貯水池の拡張が必要になつた場合困らないか

伊藤助役　鎌田山水道で緩和されるので心配ないと思う

多田井議員　過般の断水の結果節水を要することが痛感されたがその為には計量器を整備することが大切だ、計量器取換えの費用は節水と適正料金で回収出来るのではないか

大塚土木課長　本年度は六十七万円の予算でメートル計量器の修繕新購入により大口使用者四百戸位整備することに成つている将来継続して取付けるつもりである

大嶺議員　旧新川の路川数を節市長は埋立てる計画のように聞いた、市当局はどういう考えを持つているか、駅前の競輪広告塔が広告塔になつた為復興局事務所から立退きを迫られていると聞く、広告料金がどう成つているか今後の処置は如何

伊藤助役　新川の路川数は県で緑地帯にする意向であるが平市に払下げを要望して来た、希望が叶うと緑地帯を残し埋立てなども考えたい、競輪の広告料は七万円と決めてあるがまた市に入つてない

強口議員　競輪は今後続行して経営する積りか、出来なければ私が二千八百万円で買いたい、市当局の考えはどうか

伊藤助役　本案的には競輪に反対であるが、財政カバーのために施策されたものであるから、場外売場（駅前）施設など計画中で儲かるように色々工夫してやつて行きたい

鈴木（新）議員　上片寄林道工事は地元で二十三万円からの犠牲を払つているのに市ではどう考えているのか

坂本議員　底岩住宅の建築がおくれては困る、請負人を選択されたい、今年の四十五戸は請負契約されたか

伊藤助役　上片寄林道工事は県と市と地元三者一体で行う工事で地元の熱があれば努力する、土地買収価格に誠意がない

神谷助役　この工事は合併条件であり地元は用地買償金二十万円をすでに出し、これだけ出せば市で県と共に工事を進めることになつていた、地元では六十戸の部落が十五万円、村有林五万円を売却してこの金はこの工事に全部使用してある

町田議員　上片寄の件は市で調査の上指導して処理すべきだ、第二小のピアノ購入に対する補助金が計上されていないが、これはどうしてか、労務者特別手当はその都度処理すべきで予算計上の法をとるべきでない、市直接使つている労務者には盆手当を支給したか、市有地使用料の値上げをする場合、四月に遡及してやるというが前に相談してあるか

伊藤助役　底岩住宅の敷地買収は未だ終つていないので解決次第請負人を選択してやらせる、市直接の労務者には御苦労分として二百円づゝ支給した、使用地値上げは契約満期のため新たに決めることになつている

長谷川教育課長　第二小のピアノに対する補助金は正式書類審査次第善処したい

木村議員　平衡交付金や繰越金にふくみがないというが今後年度末まで市財政の見透しはどうか

伊藤助役　本年度予算は競輪がうかつたならばとの予想で組立てられたものと思うのだが困難にぶちあたり違算を生じている今後二十五年の繰越事業を再検討し、実行予算を組んで進行に満全を期するほか行政整理と思い合せてこの難かんを突破する積りだ

小野（栄）議員　NHKに水道用地を無償貸付に絶対的反対ではないがどんな利益があるか

伊藤助役　放送局が出来れば地元で肉声の放送も出来市及び附近一帯は電波の関係から安価なラジオで聴取出来経済的である、NHKが收益が多くなつた場合将来料金をとることも考えられる

市會雜觀

▼三日の本会議は予想通り午前午後を通して活発な質問戦が展開された、但し冗言が多い

▼一大嶺議員と道をハサンデ隣合せる強口議員は議会の両雄ノ悪く言えば大狼の間柄？『発言は自由だー』と論議を続ける大嶺議員に『議長として常に論議をまとめる方向にもつてゆくべきだー』と質問侵害を折議市の請負工事を巡込まれるのがカンに触つての仕儀と思うが強口式毒舌は鋭い

▼諸橋議員許しも受けずノコ〳〵登壇盛んに市商工発展策を論じリーフレットを作れと強調する熱弁だ　とカフトを抜いだ（SO）

八百萬圓借入

底曳乘出資金に成功

小名浜漁業協同組合に加入している底曳船並に小型船四十四隻が協同し個人連帯保証で八百万円の乗出資金の獲得に成功、底曳の解禁と同時に一斉に出漁した、これは同組合理事馬上庄治氏を代表とする衆者で同氏が中心となり七十七銀行から一括借入れたもので組合にオンプせず自主的に借入れたもので個人連帯保証で多額の融資を受けた点注目されており水揚高から二割七分天引して銀行側へ返済して行く仕組み、この方法で行くと三三カ月で完済する予定だがこの資金は一隻当り廿万円、十五万円、八万円と段階を決め各船主に配分、更に四十万円は二、三ノ級の巻火漁船二十隻にも割当して乗出資金に振当てた、右について小名浜延縄漁業組合長渋谷岩夫氏は語る

愚上氏の努力で八百万円の乗出資金を個人保証で得たのは感謝に耐えない、資金難の折柄組合に依存ばかりしておれないので自主的に動いたわけだ、水揚高から二割七分天引することになつているがこれは銀行側へ完済後も続け貯蓄した分で来年は自己資金で乗出せるようにしたいと思っている、今年はこのため資金難で乗出せない者は無くなつた

四十萬圓を借入

小名浜機船底曳網漁業協組では底曳解禁に伴う乗出資金として東邦銀行から四十万円を借受け三十五隻の漁船に振当てた、水揚高から二割五分天引し十二月一杯までに完済する予定、昨年の借入高は二十五万円だった

自轉車盜まる

二日午後十時二十分ごろ湯本町関船字迎二三無職武田淳(三)君は同町三函で新品自転車（時価八千円相当）を盗まれた

小麥泥

山田村上山田字砂子荷馬車ひき遠野勝雄(二)は去月二十一日午後十二時ごろ同村字堀の内製薬白石とり松(四三)さん方物置きから小麦四斗（千七百五十円相当）を盗み一日植田地区塔から身柄送検された

傳染病

▼内郷町高坂字台一〇二鉄道員佐藤好夫(四)さんは一日赤痢健康保菌者と判り隔離

供麥依然不振

中旬に完遂の見込み

石城地方事務所管内の二十六年度麦類供出進捗状況は三日現在で割当五万五千七百六十八俵の七〇・九%のみで最も不振なのは田人、沢渡、三阪の零〳〵同所では九月中旬迄には各町村とも完遂するだろうといつている

通學服は冷かや

ニューモード

中央通 京竜軒 電1136

靴と布靴

各種豊富陳列

秋は三井のニユールツクで……

各種注文迅速丁寧

三井百貨店靴部 平三電284

ラジオ

JOCP ラジオ JOZK

ローカル 平放送（5日）

前七・三五 あぜみち通信『農協の再建はどうしてやるか』県農協課提供

前一〇・三〇 夏休ラジオクラブ 石川郡浅川小児童

後二・四〇 夏休ラジオクラブ『合唱ホフマンの船唄』磐女高生徒

後六・三〇 ふるさと物語（十九夜）郡山放送劇団

傳染病

▼郷町高坂字台一〇二鉄道員佐藤好夫(四)さんは一日赤痢健康保菌者と判り隔離

▼好間村北好間字猪尾井本武春(四)さんは二日疑似赤痢で隔離

靴と布靴

各種豊富陳列

秋は三井のニユールツクで……

各種注文迅速丁寧

三井百貨店靴部 平三電284

耳鼻咽喉科 高柳醫院

高柳博明

平驛前（電一二二番）

外科 眞木醫院

泌尿器科 胃腸科

眞木光邦

平市南町（公會堂通）電話一一九五番

ヒフのお手入がお濟みですか？

夏の日焼・汗肌の汚れをそのまゝにして置くと秋には「オデキ」が出来たり 又冬には「霜焼」「しもやけ」ひびになることが多いとのことですから 栄養と予防の適薬を利用して身体をお守り下さい

皮膚保健相談には 平市田町銀座 あこう薬局 薬剤師 阿部康雄

修理

ラジオの修理はお待ちの間に！

市内は御報知次第参上修理致します

擔當技術者 放送受信級合格者

三幸 電氣部 電話五〇六 平・三

眼科 安田醫院

平市紺屋町電一二三五（平文化斜向側）

神戸本場牛 第一綠屋

平市一丁目電話五三九

特約店 第二綠屋

平市中央通電話七九四

◇良品廉売に優る商略なし◇

外科 產婦人科 木村醫院

木村將義 木村寅次郎

入院隨意

平市新川町一九（電一六四）

品質本位 家庭染料 みやこ染

代理店 平地方医薬品商業協組

電95

產婦人科 性病科 外科 久保田產婦人科醫院

院長 久保田眞一 副院長 久保田眞二

小名濱前田町電二二

看護婦募集